

令和3年 8月27日
下関市立山の田中学校
校長 波多野 敏郎

山の田中学校保護者 様

「新しい学びのスタイル」の見直しについて（お知らせ）

平素から本校教育の推進について、ご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、本校では国が定めた「教育課程の基準」である新しい学習指導要領の令和3年度の全面実施に伴い、令和2年度より「新しい学びのスタイル」の構築に取り組んでまいりました。毎日の授業を大切に、授業で学んだことを「単元テスト」等で確認し、理解しきれていない部分は、すぐに復習して（家庭学習）、さらに「学び直し週間」で先生や友達の力を借りながら理解を図ってきました。これらの取組を踏まえて期末テストで、定着を確認するという過程が、新しい学びのスタイルです。

しかしながら、学校評価アンケート等において保護者の皆様から中間テストの実施を求める声が複数ありました。また、教職員の中にも中間テストの必要性を訴える声もあり、検討の結果、令和3年度の2学期以降の中間テストを実施することにいたしました。

なお、今後定期テストのテスト週間に放課後、時間を確保し、これまでの学習の振り返りを行う「学び直し週間」を設定するとともに、期末テスト後の「学び直しの時間」を実施し、生徒がそれまでの学習を振り返る時間をこれまで以上に大切にしていきます。また、単元や教材毎に理解を確認していく学習は、各教科で工夫しながら継続していきます。そして、何より大切なのは日々の授業の取組と毎日の家庭学習による復習の取組であることは変わりありません。

学校としては、生徒が「わかった」「そういうことだったんだ」と達成感を味わうことができるよう今後も指導を工夫していきます。ご家庭でも、生徒の家庭学習の習慣が定着しますようご理解とご協力、声かけ等のサポートをお願いいたします。